

特 別 委 員 会 調 査 報 告

平成 2 6 年 6 月 1 1 日

薩摩川内市議会

次世代エネルギー対策調査特別委員会

委員長 森 永 靖 子

1 委員会の開催日

5 月 1 9 日

2 次世代エネルギーによる地域開発及び雇用創出に関する調査

(1) 次世代エネルギー関連事業の進捗状況について

当局から、次世代エネルギー関連事業の進捗状況及び今後実施予定事業の概要について、説明を受けた。

なお、調査の過程において、電気自動車の充電インフラ整備についての質疑があり、急速充電器を民間事業者において導入する動きがあることから、今後、民間事業者と役割分担を行いながら拡大を図っていききたい旨の答弁があった。

また、公共施設の屋根貸しによる太陽光発電事業に関して、民間事業者が市に支払う施設の使用料についての質疑があり、現在 2 事業者と協定を締結し、4 施設での実施となるが、使用料の合計額は年間 5 5 , 8 6 0 円である旨の答弁があった。

(2) 甕島における「蓄電池実証事業（環境省補助金）」事業採択に向けて

当局から、甕島地域における蓄電池実証事業として、環境省の補助事業である離島の低炭素地域づくり推進事業の活用ができないか検討している旨の説明を受けた。

なお、調査の過程において、甕島は国定公園化を目指しているため、エコアイランド化に向けて積極的に取り組まれない旨の意見が述べられた。